

第2回学校保健研究部研修会

【日 時】 令和元年8月7日(水) 9:20~16:00 (受付 9:00~)

【会 場】 浜北文化センター <午前>小ホール <午後>各会議室(部会別)

【日程、内容】

9:00 ~ 9:20	受付
9:20 ~ 9:30	開会
9:30 ~ 10:00	実践発表(5部会)
10:00 ~ 10:20	休憩
10:20 ~ 11:50	講演
11:50 ~ 13:15	諸連絡、昼食、移動
13:15 ~ 15:30	部会別研修
15:30 ~ 16:00	閉会、片付け



【実践発表】

発表部会 5部会

発表テーマ

「自分が好き、学校が楽しいと言える子供を育てる健康教育」
～連携・協働をキーワードにした実践～



<参加者の感想>

- ・「連携・協働」をキーワードに、教職員やPTAを巻き込んだ取組や、校内研修とタイアップさせるなど、より効果的にしかも無理のない実践のあり方が大変参考になりました。
- ・子供たちのために、保健主事・養護教諭が連携して実践をつんでいくことの意義をあらためて感じました。

【講演】

演題 「学校での子どものレジリエンスを育てる関わり方」

講師 静岡大学教育学部教授 小林 朋子 氏



<参加者の感想>

- ・レジリエンスの考えやあり方について詳しく説明を受けて、大変勉強になりました。特に、子どもに指導や支援していく前に、教員自身がセルフコントロールとセルフケアをしなければ

ばいけないので、しっかりと自分自身を見つめていきたいです。そして、その上で丁寧に自己肯定感を高め、生き生きとした子どもの育成に取り組んでいきたいです。

- ・レジリエンスについて初めて詳しく聞きましたが、とても興味がわきました。特に「体と心はつながっている」「心の健康は体の健康」というところがスッと腑に落ちました。これからの指導のベースにできたらと思いました。

【部会別研修】



<参加者の感想>

- ・メディアリテラシーの講話を聞きました。私たち大人もメディアについてなんとなく無意識に触れていただけでしたので、指導する立場として、きちんと理解してメディア利用をしていかなければならないと思いました。
- ・生徒指導と養護教諭とのかかわりについて、連携の大切さを再確認しました。
- ・人間関係づくりについて、エクササイズの実践を中心に教えていただきました。すぐに生かせる内容ばかりなので、2学期から実践したいと思います。
- ・中学校区で交流ができ、研修の方向性や情報交換ができたので、大変有意義な時間でした。
- ・「えんたくん」を用いた研修は、校区内でのコミュニケーションにもつながり、大変勉強になりました。子どもの話し合いを活性化するのもとても良いと思いました。
- ・がん教育について取り組むグループに参加しており、周りの先生の実践の様子を聞くことができ良かったです。どう取り組むべきか悩んでいたことも見通しをもつことができ、勉強になりました。